

第22回

北上夜曲歌唱コンクール全国大会

とき・ところ 10月3日(土) さくらホール

予選会▽午前10時から 中ホール
決勝大会▽午後3時から 大ホール

入場料

予選会 無料

決勝大会 無料

小中高生 無料

前売り2000円(当日2500円)※うたごえ歌集付き



第21回北上夜曲歌唱コンクールの様子

特別ゲスト「新宿ともしび」



歌声喫茶から世に広まった北上夜曲。歌声喫茶の老舗「新宿ともしび」のメンバーがゲスト。青春の歌を大いに歌いませんか！

出場者申し込み

●部門 ①ソロの部②コーラスの部(男声、女声、混声)

●参加資格 アマチュア

●申し込み 専用の用紙か、はがきなどに①部門名②氏名(コーラス部門の場合は団体名、参加人員、合唱形態「例混声2部合唱」、指揮者、伴奏者、責任者、ピアノ以外の楽器を使用する場合はその楽器名)③住所④電話番号⑤主催者の伴奏で歌う場合は歌うキー(〇調)を記入し、9月7日(月)必着で商業観光課(〒024-8501住所記載不要)へ

●参加料 ①ソロの部2千円 ②コーラスの部(決勝進出者のみ)3千円(どちらも中学生以下無料)。申込時に現金書留または次の口座に振り込み ※コーラスの部は別途

●銀行名 岩手銀行北上支店

●口座番号 普通口座 1144182

●口座名義 北上夜曲歌唱コンクール全国大会 実行委員長 赤坂忠美

問い合わせ
商業観光課 内線 3351

●予選会 ①ソロの部 任意に選択した1コーラスを主催者が用意する伴奏に合わせて歌う。上位7人が決勝大会へ

②コーラスの部 応募多数の場合ビデオテープ(VHS)かDVDによる予選審査を行う。ビデオ審査を行うかどうかは申し込み締め切り後に連絡するので、申込時の提出は不要

ビデオ審査を行う場合、カメラを正面に設置してマイクを使用せずに1コーラスを撮影し、未編集のものを9月18日(金)必着で同課へ(応募用テープは返却しない)。決勝進出者は10組。結果は9月25日(金)までに応募者へ通知

●決勝大会 歌詞の1番から6番までのうち2コーラスを任意に選択して歌う

●表彰 2部門ともに最優秀賞と優秀賞。最優秀賞には副賞として地場産品などの賞品を授与

●交流会 午後7時30分から小ホールで。会費1人2千円

北上夜曲の原風景フォトコンテスト

8月21日(金)まで

北上夜曲の詞と曲のイメージにふさわしい「詩情の街北上」の写真を募集します。

▷応募条件…応募数、プロ、アマチュアは問いませんが、未発表のカラー写真に限ります

▷応募方法…題名(ふりがな)、撮影場所、撮影年月日、氏名(ふりがな)、年齢、職業、住所、電話番号を記入した用紙を、応募写真の裏面にテープで張り付け(のり付けは不可)、郵便または宅配便(元払い)でカメラのちば各店店頭へ

▷応募・問い合わせ…カメラのちば本店

☎63-6612(本通り1-4-11)

♪歌のワークショップ

歌う姿勢や声の出し方、北上夜曲歌唱のポイントなどを指導します。

▷とき…8月24日～9月14日の月曜日(全4回)、午後7時30分～8時30分

▷ところ…高与音楽教室(新穀町)

▷講師…高橋汀子さん

▷定員・参加料…20人(先着順)・1,000円

▷申し込み…商業観光課へ



3日に行われた東京予選会の様子

市の動き

3次元ものづくり 人材育成拠点が開所

岩手県と市、北上川流域地域産業活性化協議会(会長・伊藤彬北上市長)が新設した「いわてデジタルエンジニア育成センター」の開所式は3日、基盤技術支援センターで行われました。

産学官関係者約50人が出席。達増拓也岩手県知事は「企業の即戦力となる優秀な人材を継続的に育成・輩出し、地域企業の開発力・提案力の強化、研究開発部門の誘致がはかられ、国内有数のものづくり産業集積地を形成することを願う」とあいさつ。達増知事と伊藤市長は同支援センター玄関前にいわてデジタルエンジニア育成センターの看板を掲げた後、担当者の説明を受けながら育成センター内に整備された機器を実際に体験しました。



高度3次元設計システム「CATIA」を体験する伊藤市長



いわてデジタルエンジニア育成センターの看板を上掲している達増知事と伊藤市長

市は平成18年度から3次元ものづくり革新事業をスタート。19年度から市も参加する同協議会が経済産業省の国庫補助を活用し事業を展開。本年度から県も参画し、3次元ものづくり人材育成の取

組みを全県的なものに発展させることになりました。講習スペースを新設し、機器を大幅に増設するなど規模を拡大し、整備しました。

●27人が飛躍を誓う

3次元設計技術者養成講座「CATIA(キャティア)コース・Solid Works(ソリッド・ワークス)コース(ソリッド・ワークス)コースの合同開講式は、開所式終了後、同支援センターで行われました。

受講生27人が出席。同協議会の伊藤会長は「次のステップ・飛躍の場にしていただき、地域の貴重な戦力となることを期待します」とあいさつ。受講生のCATIAコース高岡舞さん(北上市)が「終了するまで頑張っていきたい」、Solid Worksコース綿引智亮さん(金ケ崎町)が「ものづくりの発展に寄与できるよう努力したい」と決意表明しました。

両コースとも6日から始まり、「CATIA」コースが11月2日まで計70日間、「Solid Works」コースが10月9日まで計60日間、いわてデジタルエンジニア育成センターで行われます。

新規学卒者の採用 枠確保を要請



市・北上職安・北上総合支局からの要請書を受け取る中村会頭(右)

景気悪化に伴う厳しい雇用情勢を受け、市と北上公共職業安定所(宇夫方明所長)、県南広域振興局北上総合支局(遠藤譲一局長)は2日、北上商工会議所(中村好雄会頭)と北上工業クラブ(高須信賢会長)に対して求人早期提出や新規学卒者の採用枠確保を要請しました。

これは、6月から始まった高卒者対象の求人受理件数が前年に比べ大幅に減少していることを受けての取り組み。地元への就職を希望している生徒が地元で就職でき、若い人が地域に定着するためのものです。

伊藤市長は併せて、会員企

業へ雇い止めや解雇の自粛と正規雇用の拡大、障がい者や母子家庭の人の雇用拡大を要請しました。

北上職安管内の月間有効求人倍率は5月が県内最低水準の0・19倍で、厳しい雇用状況が続いています。

国民体育大会主会場が北上に決定

平成28年に開催予定の第71回国民体育大会の県準備委員会は6月24日、主会場を北上総合運動公園陸上競技場とすることに決定しました。同競技場では、開閉会式と陸上競技が開催されます。

また、23年には同競技場で北東北インターハイの陸上競技が開催されます。



国体主会場に決定した北上総合運動公園陸上競技場